

審議案件に関する質問・意見等について(まとめ)

(案件3) 茨木市スポーツ推進計画について

	質問・意見等		回答
(1)茨木市スポーツ推進計画の実施状況について (2)スポーツ施設利用状況 (3)スポーツ教室参加状況 (4)スポーツ大会参加状況 (5)総合型スポーツクラブの教室実施状況	松元委員	①市内で活動しているスポーツ団体を市民に広く知ってもらうためにどのような施策を行っていますか？ ②子ども、大人のスポーツへの参加割合を増やすため具体的な取組（市独自の）を教えてください。 ③スポーツ施設の整備・充実について、短期的、長期的に分けて説明してください。 ④体育協会所属団体からのスポーツ施設の充実（室内・室外とも）の要望について ⑤空調料金についての柔軟な対応について	①市民大会や後援事業をはじめ団員の募集や団体主催のイベントについても、毎月の広報いばらきで掲載するとともに依頼により市公式SNS等でも周知を行っています。また、スポーツ関係団体が開講している教室についても、ホームページに対象年齢、日程、申込先を掲載しております。 ②小学生以下の子どもについては体育協会の協力のもと、20競技を超えるスポーツ体験機会（キッズスポーツフェスタ）を提供しており、スポーツ教室への入会につなげております。運動する機会が少ない成人世代には気軽に取り組めるウォーキングについて、講習会や謎解きウォーキングイベントを企画し開催しております。 ③短期的な整備としましては、R9年度末にダムパークいばきた多目的運動広場の開業を目指し整備を進めております。長期的なものとしては、体育館アリーナへの空調機の設置を進めてまいります。 ④現在お聞きしている要望で主なものとしては、体育館アリーナへの空調機の設置、グラウンドの整地、飛び込み可能なプールの整備などです。引き続き、整備・充実に努めてまいります。 ⑤市民体育館の施設使用料金は、空調使用料を含んだ料金となっております。今後も、受益者負担の考え方の下、適正料金となるよう検討してまいります。
	栗生委員	①P9 小学校3年生からか小学校4年生からか。 ②P10 競技団体が開催する各種指導者研修会はあるのか。あればどのようなものか。 ③P13 啓発してる教室の若者の参加数や参加率が、市として十分と考えているか。目標値は。 ④P32 交通の便や冬季の活用を考えると忍頂寺スポーツ公園はとても利用件数が多いと感じるが、要因は何かあるのか。 ⑤P33 東市民体育館や南市民体育館のアリーナの個人利用はどのようなものか。	①令和5年度に大阪府下で小学3年生からされており、本市も同年に小学3年生から実施しております。 ②競技連盟によっては、大阪府の競技協会と連携して指導者のインテグリティに関する研修をされており、その他、各競技の公式試合等で必要な審判の講習会を開催していると聞いております。 ③本市ではレッツとオークの2つの総合型地域スポーツクラブにおいて、平日の放課後及び休日に武道、卓球、ダンスなど20種類以上の教室を開催しております。クラブからは中学生以下の参加人数はコロナ以降回復傾向にあり、安価で多種目なスポーツ教室を実施しており参加率も高いと聞いております。 現行の計画では中高生の目標値は定めておりませんが、新たな目標値を設定の上、引き続きクラブと協議しながら新たな教室の開講など、総合型地域スポーツクラブの周知とスポーツの普及に努めてまいりたいと考えています。 ④忍頂寺スポーツ公園の利用については、グラウンドにおいては硬式野球が可能であることや合宿など宿泊を伴う利用があること、テニスコートにおいては市内では2カ所しかないハードコートであることなどから一定の利用者数を推移しております。 ⑤アリーナの個人利用：東市民体育館においては、バドミントンとバスケットボール、南市民体育館においては、バドミントン、バスケットボール、フットサルの種目で個人開放日を設けております。（追加資料参照）

	質問・意見等		回答
茨木市スポーツ推進計画の進捗状況	塚本委員	①基本目標1や施策の方向性1にある、指標を定めた策定時以降、10年経過しているが、市民意識調査が未だ実施されていない理由は何故でしょうか？ 目標年度の2026年は1年後であり、現状が把握できないのでは、取り組みの方向性も定まらないのではないかとと思うのですが。 ②本市における中学生部活動地域展開について、これまでの取り組みや今後の方向性をスポーツ関係者が集まる本審議会で報告して頂きたいと思います。	①本計画の計画期間は10年間としており、期間満了時において次期の計画の目標値を設定するためアンケート調査を実施するものとしております。 ②別途資料にて説明いたします。

(案件4) 補助金関係について

	質問・意見等		回答
(1)茨木市スポーツ大会関係事業補助金 (2)茨木市体育協会事業補助金 (3)提案公募型スポーツ推進事業補助金 (4)茨木市トップアスリート支援事業補助金	栗生委員	P45 要綱は変更されていないのに、今年度多くの内容で申請額が増額しているのはなぜか。	体育協会杯では大会開催時の施設使用料、審判謝礼、消耗品等の負担が増加していることや大阪府及び三島地区総合体育大会の成績が上位となり交通費や報奨金が増額となったため、令和6年度の補助金額と比べ増額しております。

(案件5) 令和6年度三島地区及び大阪府総合体育大会の結果について（報告）

	質問・意見等		回答
(1)第48回三島地区総合体育大会結果及び得点表 (2)第78回大阪府総合体育大会結果	栗生委員	各自治体、各団体ともに選手選考に苦慮されていると考えられる。結果を出されている種目のモチベーションが上がるような施策は考えられないか。	これまで大会出場に伴うバス手配や交通費支給等の充実に努めてまいりましたが、今後も選手のモチベーションが上がる取組について体育協会と協議してまいります。